

屋根に【技術】と【美しさ】を求めて

屋根のトップメーカーである三晃金属工業は、空間をかたどりスカイラインを構成する屋根が特徴的である。

「皇居新宮殿」や「関西国際空港」、「札幌ドーム」といった実績がある。

三晃金属工業は、今後ますます変化し多様化する社会のニーズに応えつつ、さらに新しい屋根づくりへと発展していく。

ステンレスと和瓦の違い

	ステンレス	和瓦
重さ(1㎡当たり)	軽い(8kgほど)	重い(20~30kg)
耐久性	錆びにくく長く持つ	崩れやすい
値段	高価	安価
メンテナンス	不必要	必要(30年程で)

企業情報

三晃金属工業(株) 江別製作所
〒067-0051
北海道江別市工業町 26-15
TEL011-383-7151

建材部門に磨きを

三晃金属工業といえば「長尺屋根」である。各地方5ヶ所に製作所がある。江別製作所では、製作所生産体制が再構築され、住宅部材および壁パネル、長尺屋根の部材が製造されている。

上記の表のようにステンレスと和瓦では相違点が多い。高価であるステンレスを用いる理由としては、メンテナンスが不要で、長期間で見積もるとステンレスの方が安く済む。また、機械で折り曲げたり切断したりできるため、様々な形に形成しやすいこともステンレスの特徴である。

①の機械は、160tの力で板をプレスすることによって、切断と穴を開けることができる。このことから成形自由度が拡大され、生産性も上がる。

②の作業で①で作り上げた板を利用して曲げ加工を行う。パンチ・ダイと呼ばれる金型にセットし、その間に板を挟み、徐々に間隔を狭めることによって板

が曲げられる。写真では分かりづらいが、上側の金型(パンチ)が「く」の字になっており、下側の金型(ダイ)は「v」字であることで直角に折り曲げることができる。

「若者へひとこと」

茂木勤さん『粘り強く元気に』
福井義志さん『元気よく挨拶を』



右：所長の茂木勤さん

左：次長の福井義志さん

取材を終えて

モノを創り上げることの大切さ、大変さを感じました。所長さんと次長さんからのひとことでは、物事を行う上で『元気よく』仕事をするのがより良い製品製造に繋がるとのだろうと学ばせていただきました。



①160tプレス



②6mベンダー



江別製作所の皆さん
ありがとうございました